

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 田中英子

副会長 石毛 充

幹事 高瀬 幸雄

会計 常世田 祐一

2020-2021年度 RI 会長テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

RI 会長 ホルガー・クナーク



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail [d2790@choshi-rotary.club](mailto:d2790@choshi-rotary.club)

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc/>

第3131号（2021年7月7日発行）

## 今週のプログラム

「会長幹事就任挨拶」石毛充会長・須永清彦幹事

## 前回例会報告（6月30日）

点 鐘：田中 英子会長

ロータリーソング：手に手つないで

四つのテスト唱和

ビジター紹介：東日本電信電話株式会社

銚子営業支店長 山本 肇様

## 会長挨拶

本日は、明日7月1日より、東日本電信電話株式会社千葉支店 銚子営業支店 支店長として赴任されます、山本肇様にお越し頂いております。山本様、どうぞごゆっくりお過ごしください。

二刀流で有名なメジャーリーグの大谷翔平選手の活躍は、連日メディアで話題となっております。オールスターゲームの先発出場野手を決めるファン投票の1次ラウンドの結果、エンゼルスの大谷翔平選手はアメリカン・リーグ指名打者部門で196万1511票を獲得し、2位と約120万票差をつけ、トップで最終の2次ラウンドへの進出を決めました。

また、日本のオールスターゲームのファン投票では、阪神ドラフト1位のルーキー、佐藤輝明選手がセ・リーグトップの43万5605票を集め、外野手部門で初選出されました。新人がファン投票でリーグトップの得票は史上初だそうです。お読みになった方もいらっしゃると思いますが、今年度の「ロータリーの友」の2月号と5月号の「友愛の広場」に、佐藤輝明選手に関する記事が載っております。というのも、彼のお爺様は宮城県の村田ロータリークラブの会員だそうで、ロータリアンの身内がプロ野球のドラフト会議で1位指名を受けたのはおそらく初めてのことでないかと言われています。野球が大好きな私は、ちょうど自分の子供と同世代の二人の活躍を大変興味深く見守っているところです。

さて、今年度最終例会となります本日は「ロータリーの

多様性」について、お話ししたいと思います。ロータリーでは「多様性」について、「国際的組織であるロータリーでは、多様性の価値が重視されており、それぞれのクラブが地域社会の職業、性別、年齢、民族の多様性を反映することに力を入れています。多様な背景をもった会員がクラブに集まることで、地域社会の現状とその課題に対する洞察を深め、より効果的な解決策を見出すことができます。また、多様性を受け入れ、異なる考えを尊重する文化も重要となります。政治と宗教とかかわりをもたないロータリーは、性別、人種／民族、肌の色、信仰、出身地、性的指向によって人を差別しません。」と書かれています。

近年、ロータリーだけでなく、多方面で「多様性」という言葉が注目されていますが、「多様性」とは一体どういうことなのでしょう？多様性のある人は、自分の価値観だけでなく、異なる価値観を持つ人の意見も聞き、多様性のある企業は、日本人だけでなく、外国人も雇い、多様性のある政党は、意見の異なる人同士でも、同じ政党の一員として受け入れ、多様性のある社会は、男性のみならず、女性やLGBTの人にも過ごしやすい環境を提供します。「多様性」は言い換えれば、異なる性質や価値観に対する「寛容さ」だと言えるでしょう。これはまさにホルガー・クナークRI会長がおっしゃっている「多様性こそが、ロータリーを素晴らしいものとしている。」に繋がるのではないかと考えます。

これからは、多様性を求めるコミュニティは拡大し、同質性を求めるコミュニティは縮小していくであろうと言われています。そういう意味でも、銚子出身ではない会員や、縁あって、銚子に転勤されてきた会員の皆様は、銚子ロータリークラブにとって、なくてはならない存在だと思っております。転勤の為、本日をもって退会となります副島賢治会員には、今年度例会運営委員長としてご尽力頂き、誠にありがとうございました。副島会員ならではの卓話者や、コロナ禍の中、銚子ロータリークラブ初の試みであるオンライン例会を開催することができたのも、副



第2790地区

ガバナー 漆原 摂子（勝浦RC）

広報・会報委員会

委員長 金島 弘

副委員長 大岩 将道 委員 上総 泰茂

島例会運営委員長のリーダーシップのおかげと、心より感謝申し上げます。赴任先ではくれぐれも健康に留意され、副島会員の益々のご活躍を心よりご祈念申し上げます。最後に、会員の皆様のご協力のおかげで、無事今年度最終例会を迎えることができ、大変うれしく思っております。1年間本当にお世話になりました。心より御礼申し上げます。

### 幹事報告【週報拝受】

銚子東RC、鹿島臨海RC、八日市場RC、旭RC

1. ローター日本100年史の件
2. ローター100周年記念誌拝受  
…ガバナー事務所
3. 千葉北RC例会場変更のお知らせ
4. RLIパートⅢ開催のご案内
5. 財団室NEWS 2021年7月号  
…ガバナーエレクト事務所
6. 第8グループ報告書 拝受  
…第8グループガバナー補佐

### 【例会変更】

旭RC7月23日(金)定款第7条第1節(d)により休会  
30日(金)夜間例会 点鐘18時30分

### 会員の記念日

お誕生日おめでとうございます!

猿田 正城会員  
(6月27日)



### ニコニコBOX

#### ◇大ニコニコ 副島賢治例会運営委員長

一年間例会運営にご協力いただきありがとうございます。個人的にも本日が最後の例会になります。5年間本当にお世話になりました。

#### ◇大ニコニコ 常世田祐一会員

6/25(金)に無事、総代会が終了致しました。追伸、第1回目のワクチン接種の副反応は、腕の痛みでした。

#### ◇田中英子会長・高瀬幸雄幹事

会員の皆様には、1年間大変お世話になり、ありがとうございました。至らなかつた点をご容赦頂き、今後ともどうぞよろしくお祈り申し上げます。

#### ◇田中英子会長

副島会員には、在籍中大変お世話になり、ありがとうございました。送別会もできず、大変残念ですが、同じ千葉県人、いつでも歓迎いたしますので、銚子へお越しの際は、ぜひお声がけくださいませ。赴任先でもお体に気をつけて、頑張ってください。副島会員の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

#### ◇五大奉仕委員長

一年間ありがとうございました。

#### ◇宮内清次会員

田中会長、高瀬幹事、コロナ禍の一年間本当にご苦勞様でした。副島例会運営委員長、当クラブでのご活躍ありがとうございました。ご榮転おめでとうございます。

#### ◇阿天坊俊明会員

銚子商業野球部は今日から夏の甲子園大会県予選が始まります。選手は優勝めざし頑張っていますので応援よろしくお祈りします。

#### ◇金島 弘会員

田中英子会長、高瀬幸雄幹事1年間お疲れ様でした。

### ＝会長退任挨拶＝

### 田中 英子会長

2020-21年度、7月1日から6月30日まできっちり務めさせて頂きました、田中でございます。まずもって高瀬幹事はじめ、淵岡SAA、五大奉仕委員長に小委員長の皆様、そして、会員の皆様には、1年間大変お世話になり、ありがとうございました。会員の皆様のおかげで、歴史と伝統のある銚子ロータリークラブ初の女性会長という重い冠に押しつぶされることなく、無事最終例会を迎えることができました。本日会長退任挨拶にあたり、会員の皆様に対し、「ありがとう」という、感謝の気持ちしかございません。

昨年度後半から続く新型コロナウイルス感染防止の観点から、今年度の例会場はスクール型式の座席に、黙食、時にはお弁当お持ち帰りという、ちょっと窮屈な例会となってしまいました。また、多部田恵子委員長を中心に計画して下さったクリスマス会も含め、夜間移動例会はすべて中止となりました。しかし、それらは悪いことばかりではなく、会員の皆様のご協力のおかげで、当クラブから新型コロナウイルス感染者を出すことなく例会を続けられたことは本当によかったと安堵しております。

ちなみに、例年クリスマス家族親睦会で恒例の「会長入場パフォーマンス」ですが、嫌がる主人を口説き落とし、当初はお笑いの「宮川大助・花子」で入場しようかと思いましたが、それでは分かりづらいので、頭の先からつま先までピンクの衣装で身を包み、大岩会員に一番安いカメラをお借りて、夫婦で「林家ペー・パー子」をご披露しようと、準備万端整えておりました。しかし、銚子市内で続けて新型コロナウイルス感染者が出てしまい、クリスマス家族親睦会は直前で中止となってしまいました。「林家ペー・パー子」は幻のものとなり、「大変残念でした。」というよりは、夫婦共々「ほっとした。」というのが本音です。

また、今年度は日本で最初に創立された東京ロータリークラブが100周年を迎え、それは同時に、日本のロータリーが100周年を迎えるという大きな節目の年でもありました。100年に1度の節目に、改めて会員の皆様と一緒にロータリーを学び、自クラブの長所や短所を見つめ直し、「5年後の銚子ロータリークラブを考える」について話し合う機会を楽しみにしておりましたが、これも叶わず、会員の皆様にアンケートという形でご意見を伺いました。地区からは、本来ですと戦略計画委員会を立ち上げ、「5年後のクラブの目標」決めるべきところでしたが、当クラブでは敢えて戦略計画委員会を作らず、職業奉仕委員会を中心にそれを行うことにし、宮内龍雄職業奉仕委員長に取りまとめ

をお願い致しました。アンケートを基に「銚子ロータリークラブの今後のビジョン」として

- ①ロータリーの基本である「個」を大事にできるクラブ
- ②銚子ロータリークラブの伝統と格式を守っていく。
- ③入会したくなる魅力あるクラブづくりをしていく。

の3つを「5年後の銚子ロータリークラブの目標」と致しました。アンケートにはおそらく話し合いでは何うことのできない貴重なご意見や、疑問に思いながら、誰に聞いたらいいのか、どうしたらいいのかわからないという、質問のようなご意見もありました。せっかくのアンケートですので、次年度何かに生かすことができたら、銚子ロータリークラブのさらなる活性化に繋がるのではないかと考えております。

今年度初めての試みとして「オンライン例会」と、「観月会例会」を行いました。副島例会運営委員長を中心に行った「オンライン例会」では、ベテラン会員の皆様の積極的なご参加に、会員の皆様のご協力、「新たな機会の扉」を開けることができ、ベテラン会員の皆様の進取の精神には敬服致しました。そして、多部田親睦活動委員長を中心に行った「観月会例会」では「月」をお題に、会員の皆様に一句ご協力頂きました。コロナ禍の中、趣向を凝らした例会は、記憶に残る例会になったのではないかと思います。

そして、今年度が始まって間もなく、降って湧いたような地区からの「グループ再編成の次年度実施」と、「ガバナーによるガバナー補佐指名」の一件は、私にとって貴重な経験となりました。その発表は、地区とクラブとの対立を招き、次年度の地区運営に支障をきたしかねない状況にまでなっていました。そのような中、銚子ロータリークラブとしてもクラブの意見をまとめなくてはならない事態になり、暮れも押し詰まった頃でしたが、パスト会長の皆様にお集まり頂き、話し合い、銚子ロータリークラブとしての意見を要望書として地区へ提出致しました。パスト会長の皆様の納得のいかないものに対する毅然とした態度は、私が銚子ロータリークラブの代表として、第8、第9グループとの話し合いに臨む際にも、大変心強く、銚子ロータリークラブの一員として誇りに思いました。

会長をやってみてわかったことは、会長なんて所詮ショートケーキのイチゴのようなものだということです。一見イチゴが主役ようですが、土台であるスポンジとクリームがなければ、ショートケーキにはなりません。そして、いくらイチゴがおいしくても、肝心の土台がおいしくなかったら台無しです。いちごを例に挙げましたが、ショートケーキの上に乗せるのは、イチゴじゃなくてもいいんです。季節によって、メロンでも、栗でも、ぶどうでも…。要するに、土台となるスポンジとクリームさえおいしければ、何が載っていても美味しいショートケーキになるということです。失礼ながら、会員の皆様がおいしいスポンジとクリームでできた土台だとしたら、会長はイチゴであれ、メロンであれ、そこへ乗りさえすれば、素晴らしい会員の皆様に支えられ、勞せず、素晴らしいクラブの会長でいられるということです。回りに

どい言い方になりましたが、どんなことに直面しようとも銚子ロータリークラブは盤石なクラブであるということをもつて経験させて頂いた1年でした。最後に、今



年度の心残りと言えば、未だに新入会員の歓迎会が出来ていないことです。そこで1つ、石毛充次年度会長にお願いがあります。コロナウイルスが落ちついて、皆さんのワクチン接種が完了した暁には、ぜひ廣瀬会員、馬場会員、熊澤会員、そして、五十嵐会員の歓迎会をお願い致します。年を食っても未熟な会長を1年間支えて頂き、本当にありがとうございました。次年度石毛充会長と、須永清彦幹事のご活躍と、銚子ロータリークラブの更なる発展を心よりお祈り申し上げます。

### ＝幹事退任挨拶＝

### 高瀬 幸雄幹事

銚子ロータリークラブの皆様へ、本日をもって幹事を退任致します。この一年大変お世話になり有難うございました。銚子ロータリークラブ入会9年目で初めて幹事の大役を仰せつかって早1年、務めを無事終えることが出来ましたのは会員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

特に本年度は、日本のロータリー設立100周年事業の年度あると同時に、銚子ロータリークラブ初の女性会長就任の年でもあり、田中会長をどこまでサポートできるのか大変不安でもありましたが、逆に田中会長から多くのサポートを頂き今日を迎えることが出来ました。田中会長有難うございました。

振り返ると早い1年では有りましたが例会における幹事報告については皆様にその趣旨が伝わったかどうか疑問を持っております。その点についてはお許し願いたいと思います。

本年度もコロナ禍での運営になり、田中会長には苦勞の多い一年だったと思います。銚子のコロナ発生状況を見ながら今週は例会を開催するか開催しないか等緊張が続いた時期もありましたが、副島会員が先導していただいたリモートやハイブリッドの例会の開催、そしてコロナ感染防止を考えてのお弁当の持ち帰りなどを含めた例会を継続できたことは会員皆様のご協力のお陰と感謝しております。本当に銚子ロータリークラブの会員は協力的で会員皆様が力を合わせていただいた1年だったと思っております。

又、第8グループでのグループ編成問題では大変紛糾しましたが、漆原ガバナーから今後、時間をかけて各クラブに対し丁寧に説明を行うことで落ち着いたました。

又、銚子ロータリークラブ田中会長が本年度示された重点目標は「会員基盤の強化と、5年後のクラブの在りを考える」についても会員各位からアンケートを実施することにより、会員皆様から大変良い意見が出され銚子ロータリークラブの将来がより明るい方向に向かうことが示されました。

今年を振り返りますとこの1年は大変短く感じますが、例会の運営にはいつもコロナ禍であることが頭の片隅にあり、重苦しい雰囲気の例会であったことは事実であったと感じています。それでも会員の皆様が大切にしている例会が曲がりながらもこの1年を通じて開催できたことは大変幸運な事だったと思っています。本年度はスタートの7月1日が水曜日そして最終の本日、6月30日も水曜日と珍しいめぐりあわせになりました。スタート時の7月には、GO TO トラベルの事業展開がスタートしたこともあり、コロナ感染が終息に向かうのではないかとこの憶測もありましたが、8月には感染拡大があり感染第二波と発表される事態になり、今日に至っております。現在、医療従事者や高齢者を中心にワクチン接種が進められておりコロナ感染防止に向けて明るい状況になってきていますが、まだ油断を許さない状況にあります。コロナ禍の生活も長くなりました。人々はお互いに助け合い協力しながら生活をしてきましたがコロナはそれらの生き方を否定しています。特に三密は非常に苦しいものになりました。

人との接触を避けるための在宅勤務、飛沫を避けるため飲食の制限、そして人と人とを遮蔽する物の設置、部屋は時間を見計らっての換気、会議はオンライン等数えればきりが有りません。銚子ロータリークラブがもしこの1年間、例会をリモート開催のみであったと考えた時、銚子ロータリークラブの例会運営についての議論が今も続いていたかもしれません。今日ここで皆様とお会いし退会のご挨拶も出来なかったと思うと、今日お話が出来ることに対し、心から幸せな1年であったと改めて感じております。しかし、今年度で一番残念なことは、会員皆様とのリアルな催しがすべて中止になってしまったことです。ロータリーは親睦を通じて、友情を育みそして社会のために奉仕することを大事にしてきましたが、コロナ禍の影響で前年度に引き続き本年度も中止となりました。コロナ禍で親睦のない状態がこのまま続くと考えたとき、それに代わるものを見つけると全てが失われるのではないかとこの不安を覚えましたが、「明けない夜はない」との言葉を思い出し、次年度に目を向けて会員皆様と一緒に力を合わせ歩んでまいりたいとの思いに至りました。会員皆様そして事務局に対し感謝の気持ちしかございません。1年間、ご協力ありがとうございました。

時間が少しありますので2021年5月25日(火)13時からYOU TUBEにて「日本のロータリー100周年を祝う記念式典」での千 玄室氏の講演があり記憶に残ったお部分の話をさせていただきます。千氏は1955年京都南ロータリークラブ会員で65年在籍になります。講演テーマ「果たしてロータリーは？過去・現在・未来」冒頭、湧水間断なし、一滴の集まりが大河になると話されロータリーの価値は何処にあるのかについては、唐時代の炭焼き青年の話を例に出しその青年が修行の場所を探していた時、ある饅頭を食そうとした時に老婆が現れその饅頭を食そうとしているのはあなたの過去心か、現在心か、未来心かと問われ答える

ことが出来ず、そこで修行に励み無心の心が大切であることを悟りました。ロータリーから奉仕を無くしたら未来は在りません。欧米の奉仕の考え方は、神から与えられた恩恵に対しお返しをしなければならない心を持っています。これがサービスの考えです。日本では、仏教の心(お布施)で行動し実践することが必要です。千氏は自身のことを、自分自身を捧げて奉仕することがお布施の意味と考えていると言っていました。千氏は2004年黒人初のRI会長でアフリカから選出されたマジアベ氏の言葉が印象に残っていると言っておられ、それは「あなたの手を貸してください」との言葉とのことです。人はちょっとしたことで差別をしたり偏見を持ってしまいます。ポリオ基金にしても受ける側は、お金を持っている人が援助しているのだろうとされていて、感謝の気持ちが少ない。これを改めるため、100年後の仕組みをこれから考える必要が有ります。頭を下げて入会に誘うのではなく、入らせて下さいと言ってもらえるクラブにすることが大事です。今後のロータリーは例えるならば走りやすいハイウェイを作り、事故が無く安心して走行でき、逆走する人もないそんなハイウェイ作りを目指してほしい。そしてクラブを大切に、そしてメンバーも大切に、そしてメンバー同志が深い心で繋がるそんなクラブを目指してほしい。

**退会挨拶** 副島 賢治会員

7月から幕張へ転勤になることから、本日の例会を最後に退会させていただくこととなりました。在籍期間中、皆様には大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。銚子RCの一員として過ごしたこの5年間は、人生において大変貴重な時間となったと感じています。特に今年度は例会運営委員長を仰せつかり、初めてのオンライン例会を開催するなど、私自身も勉強になることが多くとても良い経験ができました。最大の思い出は、松本会長年度に「劇団松本」として、クリスマス家族親睦会と合同例会で寸劇をお披露目したことです。合同例会では当時の漆原ガバナーノミニージェグネートにも楽しんでいただき、一生の思い出となりました。7月からはロータリアンではなくってしまいますが、ロータリーの精神は忘れることなく、また皆様にお目にかかれる日を楽しみに頑張ってまいります。5年間、本当にありがとうございました。



**【出席報告】** 会員総数38名 出席計算37名  
出席33名 欠席4名 出席率89.19%  
欠席者：木曾君・村田君・鈴木君・高橋宏明君

**【M U】** なし

**【ニコニコ】**

ニコニコBOX	¥51,000	計	¥723,500
スモールコイン	¥—	計	¥54,526
米山BOX	¥3,490	計	¥57,521
希望の風	¥—	計	¥289,170

次週(7月14日)プログラム  
「五大奉仕委員長就任挨拶」  
お弁当:京華苑(中華)